

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、
 キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成
 させてくださることを私は堅く信じているのです。

(ピリピ1:6)

ハレルヤ！ いよいよ、淡い紅のリンゴやフレッシュなオレンジ色のみかんのおいしい季節、収穫の秋が始まりましたね。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

サマーキャンプは、今年も210名あまりの皆さんと、とても楽しく、深く、祝福された時を持たせていただきました。多くの皆さんのご参加、また、お祈りを心から感謝申し上げます。



今年のチア・オリンピックは、11月10日（土）、府中市市民陸上競技場に決定しました。皆さんから「本番を目指してトレーニング中です」とか「スケジュール決定しましたか」と連絡をいただいていたので、激戦だった競技場が確保できてうれしいです。今年も神様を見上げて、全力を尽くして走り続け、みんなと楽しく、未来の伝道に備えて体力を増強できればと思います。

9月24日（祝・月）には、伊勢崎のチャーチ&ホームスクーラーたちと一緒に、東京路傍伝道を行います。伊勢崎

感激のチア・サマーキャンプ!! 賛美で子どもも大人も、心から神様を讃える！（賛美リードは、25時間かけて高松からかけつけた山川さん夫婦と10人の子どもたち！）

の皆さんが6年前にスタートしたこのプロジェクト、既に都内150万世帯へのトラクト配布が終わったとのこと。素晴らしいです。1時間でもご参加OKとのこと。今回は私も参加できることとなりました。今からとても楽しみにしています。皆さん、一緒に伝道しませんか？ この企画も、オリンピック同様、どなたでも自由に参加ください。ぜひ17ページをご覧ください。

色づく収穫の秋、皆さんへのますますの祝福を心から祈ります。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

サマーキャンプ

「日常生活に戻れないくらい、楽しかった！」

杜の都、仙台で、晴天に恵まれた3日間。LITは6日間。神様を讃える、楽しく、感動と恵みと祝福の時間でした。「随所に神様の愛を感じました」「家族の見直しが必要な中で、少し方向性が見えてきました」「楽しかった。充実していた。最高だった。神様に心からもっと仕えたい」「子どもたちも大変楽しみ、親同士の交わりも感謝でした。聖書に根差した子どものしつけの大切さを改めて認識させていただきました」「日常生

活に戻れないくらい、とっても楽しいキャンプでした。LITとしての6日間は自分へのチャレンジで、本当に良かったです」「家に帰ってきてからも、子どもたちはキャンプの話で盛り上がり、チア・マガジンのバックナンバーやDVDを見ては友達の小さい頃の写真や様子を見つけて、キャーキャー言ってます。LITでお世話になった長男が、キャンプ後、よく『丸森に帰りたい』と言ってた意味がよく分かりました」といった感激の声が多数、寄せられました。神様を讃えます。



スリッパ & スライド 大人気！ 石鹸と水でツルツルのブルーシートを高速ダイビング！
30mあまりも滑れます！

歴史——あなたがたのうちに良い働きを始められた方は…完成させてくださる (ピリピ1:6)

チアがスタートして18年半。キャンプ中は、その歴史と神様の恵みと導きを考える時でもありました。

「あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。」(ピリピ1:6)

2日目の丸森では、スリッパ&スライド(水と石鹸でつるつるのブルーシートを土手に敷き、ハイスピードで体ですべり下りるスポーツ)や緑と光いっぱいの溪流遊び、ビルの3階ほどの高さから飛び降りる滝つぼジャンプ等、今年も盛り上がりました。

昼食後、約70年前から聖書と伝道に人生をかけてこられたパイオニア世代の皆さんらに聖書からお話しいただきました。「聖書に生きて、後悔なし」という歴史に基づく生き様が伝わってきてとても感謝でした。

「ピリポさん、馬場さん、ディックさん、太田先生、、懐かしい方のお話に、初心を思い出しました」「ご年配の伝道者の皆さんからお話しを聞かせていただいたのが印象的でした。歴史(大人から子どもへ語り継ぐこと)の重要性に気づきました。私の家族が長く続く『チア』の歴史の一員となることができうれしく思っています」「このようなパイオニアたちの時間を設けてくれたことに感謝だし、その絆が素晴らしいし、深い励ましでした」といった声も届きました。

明泉学園では、第2世代の皆さんが中心となり、「それぞれの親が、もっと子どもたち一人ひとりに責任を果たしていく必要あり」等、最近の反省や神様に示されていることも込めて話してくださいました。丸森の皆さんの70年、感謝と反省の中で約400名もの伝道者たちを海外、国内に送り出し、聖書と伝道に生き続けてこられた「生き様」に、神様の御手を思いました。

ホームスクーリングの歩みもチアの歩みも、不十分な私自身の歩みも感謝と反省の連続で、山あ



初代の伝道者たちからの聖書からの励ましとチャレンジ。
「聖書を信じて、従って、後悔無し！」
(写真上) ピリポ・ブローマンさん
(写真下) 双子の伝道者 馬場豊さん(タイを中心に伝道)と明さん(宮城明泉学園ほか事業展開を中心に伝道を支える)やディック・ノーマンさん、太田仁一さんら多数がかけつけ励ましてくれました

り谷あり。「順境の日には喜び、逆境の日には反省せよ」(伝道者7:14)です。神様のあわれみと助けの御手に、深く感謝せざるを得ませんでした。

本来、「主が家を建てるのでなければ、建てる者の働きはむなし。主が町を守るのでなければ、守る者の見張りはむなし」(詩篇127:1)です。主が家を建てるのでなく、自分の思いで頑張るのでは、その働きはむなしのわけです。

逆に言えば、主が建てよと命じ、守れと命じたミッションは、たとえ任命された私たち、親たち、仲間たち、私自身を筆頭に不十分でも、神様のミッションであれば意義や価値があり、道は開かれていくことを、18年半の歩みを思いながら改めて感じました。たとえ、力強くなくとも、失敗があり、悔い改めの山であってもです。

70代、80代の先駆者の皆さんの体験談を聞きながら、神様にあつての歴史を思いました。

先駆者の皆さんは、「キリストを信じ従ってきて、一つも後悔なし」「ホームスクーリングは神様の導き。その調子で続けてください」と参加者の皆さんを励ましてくださいました。とても感謝でした。

18歳ではなく、社会人、 親・祖父母になる時を想定して

LITは、今年も定員の25名がすぐに満席。「高3で、今回最後になるので、今までの感謝を込めて尽くしたい」との自己紹介もずいぶんありました。私は、彼らに次のように言いました。「ありがとう！でも、今回で最後ではなく、LITは最後ですので、、と行ってほしいな。学校なら、高3が過ぎて、お世話になりました、となるのかもしれない。でも、チアの理念の目標年齢は、ただ学校の卒業年齢とか18歳ではないんだよ。みんなが伝道する心を持った社会人となり、結婚、子育てに導かれ、この世が続く限り、みんなの孫がキリストの弟子の心を与えられること、そして福音を全国、全世界に届ける働きへと成長していくこと。そうした世代を超えたサポートを目指しているんだよ。高校卒業は一つの節目だし、これでLIT卒業はその通り。その分、みんなに尽くしたいというのは美しく、感謝。でも、これで終わりということではなく、むしろ、ここから新たなステージで神様に向かい、ホームスクーリング、またチアの強い目的を目指して歩む気持ちでいてほしい。もし主が導かれたら、みんなが社会に出て、結婚し、祖父母になるまで、喜びと悲しみを分かち合える絆を持たらうれしいと思ってるよ。幸い、そのコンセプトの理解が浸透し始め、今回もOB、OGの参加も多い。また、ティーンのお父さん、お母さんの参加も多いんだ。高校課程卒業のみんなは、これから期待しているよ」

前号で、ティーン時代こそ、親御さんが一緒に行動する恵みを話させていただきました。今夏のサマーキャンプは、多くのティーンのお父さんが参加されたことや、OB・OGの参加が目立ったこと

も特徴でした。

「OB / OGも参加してくれ、LIT同様に働いている姿に励まされました」「天国のような一体感でした」「今回、LITだけを送らず、家族で参加することの大切さを稲葉さんが書かれ、家族で参加できた事、LITで奉仕している娘の姿を見られた事、とても良かったです。長男のキャンプでのLITの姿も見てあげれば良かった^^;、いや、見たかったと少し後悔しています」といったコメントもいただき、感謝でした。

シングル家庭の参加増と奨学金のオファー

シングルマザー家庭の皆さんや遠方からの参加が多かったのも今年の特徴です。直前でしたが、奨学金を申し出てくださる有志の皆さんが与えられ、その輪がさらに新たな有志の皆さんへと広がっていきました。次回のコンベンションでも、そのようなトライができたらいいなと祈っています。

祝福された6月のコンベンション、そして、感動いっぱいのサマーキャンプを終了し、神様をただただ讃えました。皆さんのご参加とお祈りを重ねて感謝します。

18年ぶりのエスコンディッド市

**"I can do nothing,
but God can do everything!"**

サマーキャンプに先立つ7月下旬。家族でサンディエゴの博物館見学に2泊3日で行きました。サンディエゴのホテルは満杯で、1時間ほど離れたエスコンディッド市に宿を取ることにしました。この町は、約18年前、チア草創期に神様に大いに励まされるメッセージを受け取った荒地と岩山に挟まれた町で、感慨深いものがありました。それでサンディエゴに向けて運転をしながら、その話をしました。

「この町に、伝道者のヘラルドさんが住んでいたんだ。ヘラルドさんは、イスラエルのベギン首相や、エジプトのサダト大統領に福音を伝え、ブッシュ大統領（父親）が悩んだ時にはホワイトハウスに呼ばれ、聖書からの知見を尋ねられたりして

たんだ。

1995年に、ダディが当時の日本のクリスチャン番組『ハーベストタイム』のアメリカ責任者を任された時に、友人からヘラルドさんを紹介された。ヘラルドさんは面談後、アメリカ最大のクリスチャンTVの創設者&会長室のVIPの電話番号を教えてくれた。そのおかげで、耳が聞こえないけどバレエを踊り、ミス・アメリカになったヘザー・ホワイトストーンさんの個人的な連絡先を教えてもらい、出演してもらえた。それがVIP出演の実績となり、その後、ガンを克服したドジャースのキャプテン（ブレット・バトラー）やゴルフの全英オープンの覇者（トム・レーマン）、アメリカ大統領候補、伝説的なイギリスのロックバンド『YES』のキーボード・プレイヤー（リック・ウェイクマン）、『Kiss Me』とかで全米・全英・日本でも1位となったクリスチャングループ（シックス・ノン・ザ・リッチャー）、世界的な伝道者たち（ルイス・パラウ、ケイ・アーサー）ほか、それぞれの分野で世界的な活躍をしている人々への取材が開かれていくんだ。

チア・にっぽんに踏み出す時、これまでの御礼を兼ねて再会しに行った。その時、ヘラルドさんは、『Hiro、これから祈りの山に行こう！ 私がいつも行ってる場所に連れていってあげよう』と言うんだ。それで行った。そこは、この砂漠の荒野のような町、エスコンディドの原野だった。ヘラルドさんは85歳。僕の肩につきまわりながら大声で祈った。“I can do nothing! But God can do everything!”（自分にはできない。だけど神には何でもできる！ルカ18:27）と。そして肩につきまわりながら歩き出して、“I can do nothing! But God can do everything!”と叫び続けるんだ。最初、僕はただびっくりしてたけど、だんだん、そうだなー、その通りだなー、と思った

んだ」

「ホームスクーリングについて、今から19年前は、日本では、ほとんど知られず、ホームステイのことですか？と言われてたりしてた時代。日本の牧師さんたちの何人かから、『聖書的には正しい理想だけど、日本では無理』とも言われてたんだ。

でもヘラルドさんの祈りを聞きながら、I can do nothing! But God can do everything! だなーと思えてきた。それでダディも、そのように言ってみた。“I can do nothing! But God can do everything!”と。ヘラルドさんの大声の祈りは続いていて、ダディのこんな小さな声の祈りじゃだめだ、もっと大きな声でなければ、、、と思ったよ。そしてダディも大きな声で祈り始めた。そうしたら、涙も鼻水も出てしようがなかった。その思いを持って日本に向かい、神様からの導きと受け止めて立ち上がった皆さんと、その聖書のメッセージを共有していくことともなったんだ。ヘラルドさんは数年後に天に凱旋された。今、18年ぶりにエスコンディドに戻ってきて、とても感慨深いよ」

荒地と砂漠が、緑と花咲く地になって

大学4年生になった長女のエミリは「それは素



受け継がれる、LITを通しての訓練

敵な、素晴らしい証しね。ダディ、その場所にもう一度行きたいでしょう？」と言いました。「そうだね。具体的にどこのポイントだったか分からないけれど、この辺、荒野だらけだから、どこでもみんなで行ける所がいいよ」「分かった。では、どこか荒野に行けるコース探すね」ということで、エミリは荒野に行くコースを探し出してくれました。

翌日、気温 40 度の灼熱の砂漠と荒野の道を 1 時間あまり歩き、イスラエルのようなごつごつした大きな岩山と広い緑地帯と湖が見渡せる、広大な見晴らしのいい高台に着きました。

そこだけは荒野のオアシスのように、緑の樹木や葎の茂みに囲まれています。ところどころ、大きな白い花が咲いているのが見えます。シラサギも 4 羽、飛び立ちました。家族と行けた、天国のようなスポット。

ヘラルドさんと祈ってから 19 年半、神様はたくさん恵みを与えてくれたなと心から思いました。19 年前は茶色の荒野だけだったけど、今は荒野に加え、湖と緑も見えます。

次の聖句を思いました。

「荒野と砂漠は楽しみ、荒地は喜び、サフランのように花を咲かせる。盛んに花を咲かせ、喜び喜んで歌う。レバノンの栄光と、カルメルやシャロンの威光をこれに賜るので、彼らは主の栄光、私たちの神の威光を見る。弱った手を強め、よろめくひざをしっかりとさせよ。心騒ぐ者たちに言え。『強くあれ、恐れるな。見よ、あなたがたの神を。復讐が、神の報いが来る。神は来て、あなたがたを救われる。』そのとき、目の見えない者の目は開き、耳の聞こえない者の耳はあく。」(イザヤ 35 : 1 - 5)

エミリは言いました。「ダディ、19 年前みたいに大声で祈りたければどうぞ!」「え、いいの?」

じゃあ、やろうかな。他の家族のみんなも同調してくれました。家族の前で少し照れましたが、そう言われて、声に出して祈ることにしました。「I can do nothing! But God can do everything!」少し声は抑えめでしたけど、3 回、4 回と祈りました。「自分にはできない。でも神様には何でもできる」。本当にそうだなと改めて思いました。こんなにもたくさんの仲間が与えら



猛暑の中で働く LIT ! 30 m のジャンボ滑り台のフック
スガけでスピードアップを図る

れ、国会でも「多様な教育を尊重する」という文言の入った法律「教育機会確保法」が制定されました。チア試案にも議員の皆さんが耳を傾けてくださり、条文は 3 ケ所、願っていた方向で修正される奇蹟もありました。

一方、この 19 年、不十分な自分にもチアにも失敗があり、悔い改めがあり、山あり、谷あり。でも、歴史を俯瞰すれば、大きな喜びと新たな希望に満たされる歩みです。反省はあれど、後悔はなし。そして、引き続き、「自分にはできない、神にはできる」の歩みを重ねていけますように、、、と神様に祈ったのでした。

うれしいことにチア事務局に、「これからホームスクーリングを始めたいのですが」といった問い合わせが増えています。同時に、チアのメンバー以外の方からも相談があります。アメリカでも 1 件ありました。

その中には、「子どもたちを殴ってしまった」「子どもが親の元に戻りたくないと言っている」「親は特に反省していない。児童相談所側が再発の懸念を感じている模様」といった事例もありました。幸いにして、法律施行(「教育機会確保法」)の効果も行政機関に拡がり、多様な教育への理解も深まり、教育委員会等が「ホームスクーリング」を問題視することは、ほぼ無くなっています。しかし、時代的に厳しくなっているのは、「虐待」「子どもへの暴力」です。

私たちは、聖書に基づき、親が冷静、沈着の中

で「しつけ」「愛のムチ」をもって真摯に取り組むことを大切にできています。そのように、まじめにしつけに取り組む姿勢には、日本の文化や常識としても、深い尊敬と理解があると思います。「放任」「甘やかし」「モンスターペアレンツ」等の問題も大きく、子どもたちの「いじめ」「暴行」「自己中心」ほか、問題の深い時代でもあり、真面目で熟慮された「しつけ」は必須であり、敬意と感動を与えるものと思います。

聖書で「むちを控える者はその子を憎む者である。子を愛する者はつとめてこれを懲らしめる」(箴言 13:24)、「愚かさは子どもの心につながれている。懲らしめの杖がこれを断ち切る」(箴言 22:15)とある通りです。子を愛する親は熱心に子どもをしつけ、懲らしめます。

親が感情的でなく、冷静になってからの「しつけ・懲らしめ」が肝心！

ただし、「しつけ」「愛のムチ」の名を用いたとしても、親の感情的な憤り、興奮の中で、子どもを殴ったり、罵倒したりすることは、問題であると思います。それは「しつけ」「愛のムチ」ではなく、「聖書的なスパイク」とは言えないでしょう。以下、

「しつけ」に関して示されていることを分かち合いますね。

子どもに問題が起こって、もし親が感情的になっているのであれば、30分後、1時間後、あるいは翌日でもいいので、親が冷静さを取り戻し、よく祈り、そして、必要を親自身が示された時に懲らしめるという慎重さが大事だと思います。

親が冷静になってから、なぜその行為をしてはいけないのか、以前子どもに教えて合意していたことを再確認します。その上で、「懲らしめ」は「親としてはつらいが神様からその責任を委ねられている」との聖書的な背景を説明し、「愛のムチ」を行う必然性を親子双方で確認します。そして、「罰」としてではなく、次回、同じ間違いを犯さないように、その「罪の重さを心に刻み、繰り返さないため、子ども自身の成長のため」である趣旨を説明し、子どもが理解しているかの確認も大事です。

冷静になってから行うことですので、親も静かに、愛情を持ちつつ、粛々と進めることができます。そして回数は教えず（教えると、その回数だけ我慢するので）、ケガをさせないように、叩く場所は「お尻」のみにして（頭、顔、お腹、手等は厳禁）、本当に痛くて涙が出る程度に「懲らしめ」を行います。

以前、「中1の息子に、ご飯の『しゃもじ』でスパイクしていますが、途中で寝てしまいます。どうしたらいいでしょうか」と尋ねられたことがあります。「しゃもじ」では中1の男の子には「マッサージ」みたいなもので、それでは「愛のムチ」にはならないでしょう。聖書には「腹の底まで打ちたたけ」(箴言 20:30)とあります。「罪の重さを心に刻み、次回、繰り返さないようにする」ためには、しゃもじではなく、痛みをもたらす、もっとしっかりした棒等が必



キャンプリダーたちによる寸劇大会も大爆笑！（初企画）

要になると思います。

痛くて泣き出し、強情な心や罪的な反発心が折られ、その痛みが心に刻まれ、真摯な悔い改めが見られると判断した段階で、「懲らしめ」は止めます。子どもの年齢によるでしょうが、1発が本当に痛ければ、2-3回でそうなります。「イエス様はその血潮をもって、すべての罪の代価を払われ、悔い改める者のすべての罪を赦された。今、罪を告白し、謝り、赦しを真剣に求めたことで、イエス様の血潮と愛との引き換えで完全に赦され、きよめられたよ」と伝え、神様から罪が赦されていることを確認します。そして、完全に赦された、白紙ですということを宣言します。後になって、あなたはあの時もこうした、、、とか、繰り返して責めることはしません。共に祈り、イエス様も親御さんも、子どもに罪があっても特別にその子を愛し続け、また、その真摯な悔い改めを心から喜んでいることを伝え、その理解を確認し、愛情を表すためにぎゅっと強く抱きしめます。そして共に神様に感謝し、祈り、終わりです。事情に応じた多様性はあるにしても、こうした真髓が「聖書的な愛のムチ」の原則です。

大事なポイントは、親が感情的でなく、冷静になってから取り組むこと、事前に何が罪であるかを子どもに教えておくこと、悔い改めやキリストにある愛と赦し、親の愛ほか、一つ一つ子どもと冷静に確認しながら進めていくことです。その重要ポイントを親の心に刻んでおく必要があります。

もし、親がカッとになって懲らしめを行った場合は、「虐待」と言われても仕方がないケースもあり得ます。親も罪人です。感情的なまま、「しつけ」に入ってしまうこともあるでしょう。私も、殴ったことはありませんが、怒りがあるままで「しつけ」をし始めかけて、反省したこともあります。その場合は、子どもへの謝罪が必要になります。万が一、「児童相談所」との関係が出た場合も、真摯な謝罪の姿勢はプラスの材料だと思います。

いずれにせよ、感情的に怒って「懲らしめ」を行う場合は、今の時代は難しい状況も予測されますので、ぜひご注意いただければと思います。

必要あれば、具体的な事例等、詳細を伝えていければと思いますが、今回はこのあたりにしてお

きたいと思います。

誰かに言われたからとかではなく、神様と親御さん一人ひとりが真剣に対話し、親御さん自身の確信に基づいてしつけていくことが大事であり、その使命と責任を神様は親御さん一人ひとりに委ねておられると思います。何かご意見、ご質問、コメント等あれば、遠慮なくチア事務局にお知らせください。

チア・オリンピックと伝道デー

チア・にっぽんの秋の企画は、好評の「チア・オリンピック」です。今年も、府中市民陸上競技場、11月10日(土)が与えられました。今秋は、都内の陸上競技場はどこも予約することは難しかったです。でも主は与えてくださいました。

主にあって楽しみ、輝くため、福音を宣べ伝えていくための心技体の強化のために、また家族の思い出、ホームスクーラー家族との良き交わりのために、どなたでも大歓迎です。まだ約1ヶ月半ありますので、心と体の準備を進め、どうぞご参加ください(詳細9ページ)。

神様の道、完成させてくださる歴史を歩めるように！

山あり、谷ありのホームスクーリングライフ。「主が家を建てるのでなければ、建てる者の働きはむなし。主が町を守るのでなければ、守る者の見張りはむなし」(詩篇127:1)ですね。でも、神様はあわれみ、導き、私たちとの「歴史」を刻み、完成へと進ませてくださいと思います。「あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。」(ピリピ1:6)

神様の道、完成させてくださる歴史を歩めるように！と祈ります。また、共に祈って歩めれば、感謝に思います。

色づく収穫の秋、皆様へのますますの祝福を祈っています。

心から感謝しつつ

稲葉 寛夫

第8回チア・ オリンピック

11月10日(土)

府中市民陸上競技場



どなたでも
大歓迎!

アクセス:

府中駅(京王線)から徒歩8分・北府中駅(JR武蔵野線)から徒歩5分 *路線バスあり。

<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/shisetu/supotu/kyogi/shimin.html>

★時間: 10時00分スタート(9時開場・ボランティアの皆さんは9時15分集合)

★参加費: 1,100円(中学生以上)、800円(小学生)、400円(1才~幼稚園以下)、100円(0才)

※参加費には保険料が含まれます。応援される皆様もよろしくお祈りいたします♪

★ボランティア募集: 記録、ピストル、走順並べ、テント張り、給水、ほか、多数募集!

◎全種目、メダルを贈呈します。メダル2つめからは、名前の表彰のみとします。

◎18歳以上は青年の部と、親の部(39歳以下)、(40歳以上)に分かれます。

◎「100m」「50m」と、それぞれの「ハーフ」は、両方申込可能。ただし、フル種目で3位までに入った場合は、ハーフへの参加は無しとなります。当日、参加&種目申し込みも受け付けますが、入賞の対象外となります。事前にお申込みください。



♪プログラム♪

<午前の部>

50m走
50m走ハーフ
(幼稚園以下)
25m走
100m走
100m走ハーフ
(小学生のみ)
*走り幅跳び
1500m走&ハーフ

<午後の部>

ソフトボール投げ
ジャベリックスロー
200m
障害物競争
400m
綱引き
リレー

表彰式

参加申込締切 11月6日

出走順等を決めるため、事前登録が必要となります!
☆ぜひお早めにお申込みください☆

第8回 チア・オリンピック 参加申込書・競技申込書【締切11/6】

FAX 03-6862-8648 Eメール office@cheajapan.com

代表者 お名前 (歳)	お電話/携帯	
ご住所 (〒)	Email:	
お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生	お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生	お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生
お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生	お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生	お名前 (ふりがな) 男・女 歳 ____年生
★記入のお願い：学年別で行いますので、必ず何年生か、年小・年中・年長も記載ください！ 保険を参加者全てにかけますので、大人の方も年齢は必ずご記入ください。		
参加費：大人（中学生以上）1,100円×()名 小学生 800円×()名 1歳～幼稚園以下 400円×()名 0歳 100円×()名 合計()円		
<input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 チアにつぼん 00190-3-35461 ホームスクーリング・ビジョン株式会社 普通 1746716		
種 目	エントリー者名前（複数名の場合は・で区切る）	
25m走（1-3才・幼稚園前）		
50m走（幼稚園（年小・年中・年長））		
★50m走のハーフ走（幼稚園以下）		
100m走（小1以上）		
★100m走のハーフ走（小学生のみ）		
200m走（小2以上）		
400m走（小4以上）		
1500m走（年齢制限なし）…カットタイム13分		
★750m走（年齢制限なし）		
走り幅跳び（年齢制限なし）		
ソフトボール投げ（年齢制限なし）		
ジャベリックスロー（年齢制限なし）		
綱引き（年齢制限なし）		
障害物競争（年齢制限なし）		
ボランティアスタッフ		
備考：		
* 応援される皆様も参加費をお願いしています。ご了承下さい。 * 郵便振替をご利用の皆様は、通信欄に、チア・オリンピック参加費と明記下さい。		

昨年のチア・オリンピックアンケート♪



でした。走りが遅くても、人と比較して落ち込むことなく、良い刺激として自分の頑張りに繋げ、ベストを最後まで尽くし続ける姿に感動しました。また、励ましとなる声援が自然に子どもたちからもあがっているので素晴らしいと思いました。(埼玉 Cさん)

*****子ども*****

○今までで一番楽しいチア・オリンピックだった。新しい友だちがたくさんできて、昔からの友だちとももっと仲良くなれて、とてもよかった。いつもスタートダッシュの時にはお祈りをするのだけれど、750m走の途中、とても苦しかった時にも、神様にお祈りをしたら力がわいてきて、イエス様のためにベストを尽くそう、という気持ちになって、どんどん走れるようになった。ありがとうございました!

(東京 Dくん 9歳)

○楽しかったです。100メートルで3位を取れて良かったです。リレーは3位だったけど、みんなが頑張っていたので良かったです。今年はあるまりトレーニングできなかったけど、来年はもっとトレーニングをして挑みます。来年も頑張ります。

(千葉 Eくん 9歳)

*****大人*****

●数年ぶりの参加でしたが、今回参加出来てとても良かったと親子共々感じています。疲れた時、もう一步の踏ん張りが出来なかった長男でしたが、今回、自分の限界を超えられた!と話していました。共に走った仲間たちが、ただ単に競争相手ではなく、主にあって共に励まし合える仲間であることに、神様のあたたかな御手に守られていることを感じました。来年は親の私も限界に挑戦できるように、備えて行きたいと思っています。(埼玉 Aさん)

●とても楽しく、子どもたちのポテンシャルの高さに励まされる本当に感謝な一日でした!息子が5

年生になり、健全な競争と、友だちと関わる機会がこのようなあることがありがたいことだと、つくづく思いました。兄に活躍の場が与えられたことで、妹にもスイッチが入ったように思います。また、皆さんの、裏で表でご奉仕してくださる姿が、いずれ自分のなっていく姿、これからの目標として輝いてくださったことも、ほんとうに感謝でした。息子は、来年も絶対に出たい!と張り切っています。紙に書いて貼っておこうと思います。お働きを心から感謝します!(埼玉 Bさん)

●参加への声かけもあり、入りやすいWelcomeの雰囲気があり素晴らしいと思いました(初参加だったので)。こんなに沢山のメンバーと行えるのはとてもよい機会

♪ サマーキャンプアンケート Part1 ♪

8/13-15 仙台で行いましたチア・サマーキャンプの参加者の声をお届けします！



*****大人*****

●随所に神様の愛を感じました。運営の働きの尊さに感謝します。明泉スタッフへも感謝を表したい。
(東京 Aさん)

●OB・OGも参加してくれて、LIT並にベビーシッターや、保護者、ユースの相手をしてくれ、励まされました。丸森の第一世代との交わりや、メッセージもとても励まされ、賛美は天国のような一体感(東京コンベンションも)と、臨在、平安、喜びがありました。

次回も更に期待しています。

(大阪 Bさん)

●とても楽しんで参加できたことを本当に感謝しています。忙しく動いているスタッフの皆さんや、準備して下さった皆さんを見ると感動です。色々大変だったと思いますが、それはきっと沢山の方々に模範となっていると思いますし、励みにもなっていると思います。

(兵庫 14歳 Cさん)

●交わりを通して励まされ、また、楽しく過ごすことが出来ました。

せめて2年に一回は開催してほしいです。
(福島 Dさん)

●楽しいひと時をありがとうございました。世代が変わりつつある中で、主に在って「祈る」ということの大切さを、お証の中から、交わりの中から、強く感じました!!
(Eさん)

●家族の見直し、改革が必要な中で、何からしていけばいいか、分からない状況でした。交わりの中で少し方向性が見えた気がしました。チア、丸森、LITの働きに心から感謝いたします。報いがあり



スタッフの方たち感謝です。
(神奈川 14歳 Jさん)

しまった6日間!! 本当に充実していました。次は、一般としての参加になると思いますが、また、LITとは別の楽しみがあると思います。(東京 17歳 Mさん)

●8年ぶりに夏キャンプに来ることができて本当に良かったです。今回初めて夏キャンプの話で盛り上がり、昔のチア・マガジンやDVDを見ては友だちの小さい頃の写真や様子を見つけて、LITをさせていただきまして。LITでお世話になった長男が、キャンプ後、よく「丸森に帰りたいたい」と言っていた意味が、よくわかりました(笑)

●2001年からのチアとの関わりの中で初めてのチア・キャンプ参加でした!! 天国の喜びがあふれる素晴らしいキャンプだった事、心から感謝します! 家に帰ってきてからも、子どもたちはキャンプの話で盛り上がり、昔のチア・マガジンやDVDを見ては友だちの小さい頃の写真や様子を見つけて、キャーキャー言ったりしています。LITでお世話になった長男が、キャンプ後、よく「丸森に帰りたいたい」と言っていた意味が、よくわかりました(笑)

今回、家族で参加することの大切さを稲葉さんが語って下さっていて、家族で参加できた事、LITで奉仕している子どもたちの姿を見られた事もとてもよかったです。(長男のキャンプでのLIT姿も見てあげればよかった^^;;、いや、見たかった、と少し後悔もしています(笑)) それはもちろん我が子だけでなく、他の子どもたちの姿も「わ〜、こんなに大きくなったんだ〜」と成長している姿を嬉しく思い、ホームスクーラー同士、神の家族として、お互いに成長を喜びあえる、こんなに豊かな関係が与えられていることを改めて感謝しています!

子どもたちの賛美の歌声にも感動でした! 25時間かけて来て下さった山川ファミリーが賛美を導いて下さった事にも感謝です! 明泉・丸森の方々の姿には胸を打

ますように。

(Fさん)

●とても楽しかったです。Staffたちのご奉仕に感謝します。

(神奈川 Gさん)

●最高でした。本当にありがとうございました。又、家族揃って参加したいです。稲葉さん、スタッフの皆さん、LITの皆さん、親子さんたち、心より感謝いたします。大変お疲れ様でした。

(東京 Hさん)

●楽しかった。充実していた。最高だった。またLITとして神様に心からもっと仕えたい。

(東京 15歳 Iさん)

●初LITできて楽しかったです。

せてもらって、本当に自分なりに学びの時間になりました。チアのスタッフのみなさんお疲れ様でした。これからも頑張ってください。

(神奈川 16歳 Kさん)

●子どもたちも大変楽しみ、私も親同士の交わりをもてたので、大変感謝でした。やはり、聖書の御言葉をそのまま受け入れ、家庭の中で実行することはとても重要です。聖書に根差した子どものしつけの大切さを改めて認識させて頂きました。本当に感謝でした。ありがとうございます。

(宮城 Lさん)

●高3夏のLIT。みんなで楽しく交わり、奉仕できたことが本当に嬉しかったです。一瞬で終わって

たれました。コンベンションやセミナーで、ずっとお世話になっていましたが、ホームグラウンドに初めてお邪魔できて圧倒されました。話には聞いていましたが…ソロモンに会ったシバの女王の気分です！皆さんの真実な忠実な主を愛する姿、信仰、最高のものを主にささげること、涙の悔い改め、そして思いっきり楽しむ事…ピリポさんや馬場さん、太田先生…懐かしい方々にお会いできて、初心を思い出しました。のりさん、テモテさんのお家にも訪ねることができて、一緒に祈れた事も感謝でした！またグレイプシティにも行って、毎日 GrapeSeed を聞いている子どもたちはスタジオにも大興奮！主の祝福、地域との信頼関係…たくさんの事を知ることができ、感動しました！改めて、今回キャンプに行けたことを心から感謝し、明泉・丸森のみなさまに感謝、チアのみなさまに感謝です！！言い尽くせない感謝を込めて！

(神奈川 Nさん)

●ホームスクーリングというものが何かをプログラム全般、稲葉さんのQ&A セミナー、実際のご家族を通して教えて頂き、実り多いキャンプでした。感謝いたします。アクティブで充実したプログラムの一つ一つに驚き、楽しく豊かな時

間でした。また、スタッフ、LITの方々の献身的なご奉仕に感動しました。本当にありがとうございました。(群馬 Oさん)

●サマーキャンプでは、親子でお世話になり、本当にありがとうございました。長女A子は、行く前はちょっと気が重い部分もあったようでした。また、普段、アトピーが痒くて夜寝付きが悪く、朝ゆっくりの事が多いので、体力などにも不安を感じていたようでしたが、丸森と仙台は空気もきれいで元気いっぱい過ごせたようで、良かったです。主人が「A子の修学旅行だったね。」と申しておりました。仕えてくださった丸森の方々の愛をいっぱい受け取って、笑顔でLITの様子を話してくれています。

ホームスクーラー全体、以前よりもさらに家族ごとの交わりの深さが増したのかなと思いました。私は、賛美も本当に恵まれましたし、また、新しい方が私の子育ての経験、神様の恵みの話を真剣に聞き、受け入れてくださっていて感謝でした。やっぱりいい交わりだな～と思いました。

(神奈川 Pさん)

●沢山の楽しい企画に(私が初めて)子どもたちと一緒に参加でき、楽しみと喜びました。ありがとうございます。こうして楽しめるために、チア、明泉スタッフ、LITの皆さんが準備してくださり、心から仕えてくださったことを感謝します。子どもが思い通りにいかなかった事に心配してくださった方々の思いやりや、やさしさに親





の私が大変励まされました。子どもも大切なことを受け取ったと思います。久しぶりの方、初めての方、お会いでき、お交わりでき、本当にうれしい時間でした。

(北海道 Qさん)

●スリップ&スライド、滝つぼへの飛び込み、ウォーターファイト、水風船の打ち上げ、ジャンボバレー、花火、すべてが素晴らしかったです。明泉のスタッフとLITの皆様の細やかなサポートに感謝しています。ご年配の宣教師からお話を聞かせて頂いたのが印象的でした。歴史(大人から子どもへ語り継ぐこと)の重要性に気づきました。そして、私の家族が長く続く「チア」の歴史の一員となることができ嬉しく思っております。

(北海道 Rさん)

●今回初めてのサマーキャンプで

した!日常生活に戻れないぐらい、とっても楽しい、夏一番の思い出のキャンプでした!LITとしての6日間は、自分にチャレンジして本当に良かったと思います。丸森の方々の素晴らしいお手本を見ながら、神様と人に仕える事が出来ました!自分の弱さも主にゆだねるという事も学びました。またバイブルタイムでは、毎回私に必要な事が語られました。それから、新しく出会った友だちも多く、お互いを助け、励まし合う素晴らしいLITのチームでした。祈り合ったり、分かち合いしたり信仰面でもよい関係になれと思います。何より思ったことは、自分はホームスクールで本当に良かったということ!ホームスクールをしてくれている親に感謝だなあと思いました。もう毎年開催してほしい素晴らしいキャンプでした!せめて2年後ぜひ開催して

ほしいです!それから、ずっと仕えて下さっていた丸森のスタッフの方はじめ、チアスタッフのみなさま、本当にお疲れさまでした!感謝します!!

(神奈川 15歳 Sさん)

*****子ども*****

〇とても楽しかったです。

(宮城 4歳 Aくん)

〇楽しかったです。ウォーターファイトと、滝(川)で遊んだことが特によかったです。寸劇も大うけでした。次のキャンプでも同じことがしたいです。

(群馬 6歳 Bくん)

〇いっぱい友だちができて、嬉しかったです。いっぱい遊べて楽しかったです。全部楽しかったです。いつもキャンプや白馬、コンベンションで、手伝ってくれてありがとうございます。

(神奈川 8歳 Cさん)

〇キャンプファイヤーが楽しかったです。次も同じことをしたいです。

(福島 7歳 Dさん)

〇ウォーターファイトが楽しかった。温泉に入れたのも楽しかった。

(東京 5歳 Eくん)

〇楽しい、おいしい。また参加したいです。お友だちに会えて本当に良かったです。一緒にいろいろなことができました。本当に楽しい。おもしろい。ありがとうございます。

(北海道 9歳 Fさん)

○スリップ&スライド、ウォーターファイト、楽しかったです。特に2日目はかなりスリリングでした。(東京 11歳 Gくん)

○最初はとても緊張していましたが、色々な遊びを通して友だちもできて、緊張もほぐれ、とても楽しむことが出来ました。LITの人たちもとても楽しそうに仕事をしていて、私もいつかやりたいです。(長野 12歳 Hさん)

○すごく楽しめた。
(福島 10歳 Iくん)

○毎日がとても面白かったです。特に劇とウォーターファイトと自由時間、そして、マジックがよかった。次も期待します。賛美もすごく良かったです。
(神奈川 11歳 Jさん)

○この自然の中で、神を賛美したり、遊んだりして楽しかったです。次は、LITや、飛び込み(滝つぼ)をしたいです。チアにっぽんの働き、とてもいいです!
(埼玉 13歳 Kさん)

○新しい友だちと一緒にキャンプファイヤーや、かくれんぼができて楽しかったです。いつも楽しい企画を作ってくださいありがとうございます。
(東京 12歳 Lさん)

○とても楽しい、最高です。これからずっとこのキャンプに参加したいです!!
(東京 10歳 Mさん)

○チア・サマーキャンプに参加するのは、初めてでしたけど、ものすごく楽しかったです。世の中のキャンプは、神さまを知らない人や、ホームスクーリングではない人がほとんどですが、友だちは、みんなホームスクーリングなので、親しみやすかったです。バスを運転してくださった皆さんや、ごはんを用意してくださったみなさんにお礼を言いたいです。また、サマーキャンプを毎年行ってほしいです。(山形 12歳 Nさん)

○みんなと遊べてすごく楽しかったです。カマキリを捕まえたけど、それが逃げてカミキリムシをもらったことが、嬉しくて、ありがとうございました。ウォーターファイトをまたしたいです。チアにっぽんの人たちが優しくしてくれて、嬉しかったです。(北海道 12歳 Oさん)

○初のサマーキャンプでとっても楽しかったです!お家に帰ってからサマーキャンプ戻りたいな~!と、ずっと思っています!3年待たないと次のサマーキャンプに参加できないと思うと悲しいです!

なので、白馬もサマーキャンプも両方ともできるだけ毎年やって欲しいです!!
(神奈川 12歳 Pさん)

○水遊びがとても楽しかったです。また、友だちも優しくしてくれて嬉しかったです。LITで、みな役に立ちたいです。
(山形 13歳 Qさん)

つづく・・・

発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P
定価：本体 2,000 円 + 税

柏崎良子医師のマリヤ・クリニックにおける治療を、症例、検査の意味と意義、治療法、発達障害になる原因分析、治療の手順など詳細に記載しています。



<本の内容>

序文. 発達障害や精神障害の治療を願って

- I. 発達障害から良くなった子供たち
- II. どのように治療をするのか
 - A. 治療の枠組みと方法
 - B. 発達障害についての私たちの立場
 - C. 発達障害の治療への取り組み
 - D. 治療方法の説明
- III. 治療に必要な知識や理論
 - A. 身体の形成と栄養の補給
 - B. 障害への対応の基礎知識
- IV. 統計、よくある質問、索引
 - A. 発達障害検査統計
 - B. よくある質問



株式会社ヨーゼフ ご注文は TEL/FAX、アマゾンでの購入も可能です
http://yozeiph.com/ TEL 043-207-6035 FAX 043-207-6036

♪ ボイス & メール ♪ Voice & Mail

★★★★★

HAPPY BIRTHDAY

★丸森の**本田義人さん** & **ジュリアさん**に第三子誕生です！

8月24日誕生
本田達也 (たつや) :
THEO (テオ)

名前の由来は、「Divine gift」「神の贈り物」という意味。



★本田義人さんの弟さん**本田直人さん** & **カリナさん**にも第一子誕生です！

8月10日誕生
本田聖翔 (あきと)
Antonio (アントニオ)

多くの人を救いに導く伝道者に育てたいと祈っています！



★★★★★

● 10年くらい前一緒に遊んだ子たちが成長して伝道活動をしていたり、種は育っているんだなあと嬉しくなります。(岩手 Aさん)

東京路傍伝道

伊勢崎 with チア・にっぽん

伝道は主に従う喜び、そこに神様からの恵みと祝福があり、クリスチャンの成長があります。

6年前から、伊勢崎のチャーチ&ホームスクーラーたちのリーダーシップで進められてきた「東京伝道」チーム。これまで、150万世帯を終え、現在台東区を始めています。

滅びゆく日本の魂のために、宅配トラクト&聖句プラカード伝道に参加してみませんか。どなたでも大歓迎です。1時間でも参加できる方は、ぜひ、どうぞ！（事前に、ご連絡ください）



東京伝道

9/24 (月) 秋分の日
10:00 上野不忍池野外ステージ

長野県飯山市伝道

10/8 (祝)
11:00 飯山駅
(JR 飯山線、長野新幹線飯山駅)

東京伝道

11/23 (祝)
10:00 上野不忍池野外ステージ

狭山伝道

2/23 (土)
10:00 狭山市駅 (西武新宿線)

※予定が変更されるときがあります。HPにてご確認ください。



■ チア・コンベンション2018 大阪 講演・分科会CD 修正版 ■

オーダーシート FAX 03-6862-8648 (郵送可)

No.		講師	税込価格	数	金額
1	【基調講演1】「ダディ、どうして私にダディがいる天国に行ってほしいの？」* 東京の音源と同じ	トッド カングス	¥540		
2	【基調講演2】「家庭での教育: 喜びと捉える」	スーザン ビーティー	¥540		
3	【基調講演3】「律法的なパリサイ人を育てるのは簡単でも…」	トッド カングス	¥540		
4	【基調講演4】「教育上の聖書的基盤を作り上げる-教育への確信を築く」	スーザン ビーティー	¥540		
5	「子どもたちの心とたましいの戦い」	トッド カングス	¥540		
6	「プレッシャーに耐え続ける」	トッド カングス	¥540		
7	「ダニエルのような子どもを育てる-10倍優れた若者」	トッド カングス	¥540		
8	「もはやiPhoneの奴隷ではない」【男女・大人・ティーン向け】	トッド カングス	¥540		
9	「結婚相手を間違ったのでしょうか？」【男女・大人・ティーン向け】	トッド カングス	¥540		
10	「家族のホームスクーリング計画書を作成する」	トッド カングス	¥540		
11	「キリストの弟子の心を与えることと人格形成」	スーザン ビーティー	¥540		
12	「ストレスの少ない、家庭教育におけるライフスタイルのマネージメント」	スーザン ビーティー	¥540		
13	「創作的な文章を書く: 物語を書く基礎を教える方法」	スーザン ビーティー	¥540		
14	「ホームスクーリングへの招待(入門編)」	スーザン ビーティー	¥540		
15	「ホームスクーリング神話と現実」	スーザン ビーティー	¥540		
16	「家事、ホームスクーリング、そしてあなたの健全さ」	スーザン ビーティー	¥540		
17	「子どもたちそれぞれのニーズに応えるために」	ジョイス・イノウエ	¥540		
18	「子どもたちの賜物、長所と短所認識への一般テストの誤り&勧めたい親の観察方法」	ジョイス・イノウエ	¥540		
19	「子どもたちを祝福する方法」	ジョイス・イノウエ	¥540		
20	「子どもたちへの祝福に推進力を与えるために」 * 東京の音源と同じ	ジョイス・イノウエ	¥540		
21	「子どもたちが学習障害とと思った時の十の戒め」パート1	ジョイス・イノウエ	¥540		
22	「子どもたちが学習障害とと思った時の十の戒め」パート2	ジョイス・イノウエ	¥540		
23	「ホームスクールの知恵とこつ -10年で学んだこと」	竿代 健	¥540		
24	「わが家はわが家、わが家なりのホームスクール」	竹橋 賢一&祐子	¥540		
25	「チャーチ&ホームスクーリング -必ず聞かれる20の質問」	稲葉 寛夫	¥540		
26	「神様のご計画とタイミングは完璧です」	田丸 暁規&明日香	¥540		
27	「次世代に伝えるべき命と性」	伊藤 こずえ	¥540		
28	「『ウソ』を教えてください -口先だけの謝罪について」	ピーター・ブロックソム	¥540		
29	「十人十色の大家族、中島家のホームスクール〜続編〜」	中島 若樹&啓子	¥540		
30	「我が家の子育ての歩み」	今井 一穂&真理子	¥540		
31	「那須家のホームスクーリング15年で修了! ? -旅立ちの春、盛夏に向けて」	那須 清志&百合美	¥540		
32	「子どもの個性に寄り添うホームスクーリング」	トゥール ジェフリー&文絵	¥540		
33	「山川哲平・真紀子ファミリーのチャーチ&ホームスクール」〜従順教育の重要性と御言葉と祈りの生活〜	山川 哲平&真紀子	¥540		
34	「家族の中での父親の責任」	テモテ・ブローマン	¥540		
35	「若者をその行く道にふさわしく教育せよ」〜箴言22:6〜	森山 剛&有佳子	¥540		
	* 2018チア・コンベンション大阪・東京全講演入りDVD(音声のみ・mp3版)		¥6,800		

* 別途、送料(実費)がかかります。代金は商品に同封する郵便振替用紙にて、お振込みください。

* CD-Rはプレイヤーとの互換性などの理由で一部再生できない場合がありますのでご了承ください。

* 10%のチア会員価格の対象ではありませんので、ご了承ください。

チア・にっぽん事務局 〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 TEL: 042-318-1807

フリガナ	フリガナ
お名前	教会名 または 学校名
フリガナ	電話番号
ご住所	

■ チア・コンベンション2018 東京 講演・分科会CD 修正版 ■

オーダーシート FAX 03-6862-8648 (郵送可)

No.	講師	税込価格	数	金額
1	【基調講演1】「ダディ、どうして私にダディがいる天国に行ってほしいの？」	トッド カングス	¥540	
2	【基調講演2】「家庭での教育:喜びと捉える」	スーザン ビーター	¥540	
3	【基調講演3】「律法的なパリサイ人を育てるのは簡単でも…」	トッド カングス	¥540	
4	【基調講演4】「教育上の聖書的基盤を作り上げる-教育への確信を築く」	スーザン ビーター	¥540	
5	「子どもたちの心とたましいの戦い」	トッド カングス	¥540	
6	「プレッシャーに耐え続ける」	トッド カングス	¥540	
7	「ダニエルのような子どもを育てる-10倍優れた若者」	トッド カングス	¥540	
8	「もはやiPhoneの奴隷ではない」【男女・大人・ティーン向け】	トッド カングス	¥540	
9	「結婚相手を間違ったのでしょうか？」【男女・大人・ティーン向け】	トッド カングス	¥540	
10	「家族のホームスクーリング計画書を作成する」	トッド カングス	¥540	
11	「キリストの弟子の心を与えることと人格形成」	スーザン ビーター	¥540	
12	「ストレスの少ない、家庭教育におけるライフスタイルのマネージメント」	スーザン ビーター	¥540	
13	「創作的な文章を書く:物語を書く基礎を教える方法」	スーザン ビーター	¥540	
14	「ホームスクーリングへの招待(入門編)」	スーザン ビーター	¥540	
15	「ホームスクーリング神話と現実」	スーザン ビーター	¥540	
16	「家事、ホームスクーリング、そしてあなたの健全さ」	スーザン ビーター	¥540	
17	「子どもたちそれぞれのニーズに応えるために」	ジョイス・イノウエ	¥540	
18	「子どもたちの賜物、長所と短所認識への一般テストの誤り&勧めたい親の観察方法」	ジョイス・イノウエ	¥540	
19	「子どもたちを祝福する方法」	ジョイス・イノウエ	¥540	
20	「子どもたちへの祝福に推進力を与えるために」	ジョイス・イノウエ	¥540	
21	「子どもたちが学習障害と思った時の十の戒め」パート1	ジョイス・イノウエ	¥540	
22	「子どもたちが学習障害と思った時の十の戒め」パート2	ジョイス・イノウエ	¥540	
23	「場違いな化石」	宇佐神 実	¥540	
24	「チャーチ&ホームスクーリング -必ず聞かれる20の質問」	稲葉 寛夫	¥540	
25	「家族の中での父親の責任」	テモテ・ブローマン	¥540	
26	「十字架を目指して低きにのぼる2」	鍵谷 徹也&陽子	¥540	
27	「『ウソ』を教えていませんか-一口先だけの謝罪について」	ピーター・ブロックソム	¥540	
28	「失われた神の栄光を取り戻せ！」	末宗 宣行&百合子	¥540	
29	「創造を信じることはなぜ大切なのか？」	宇佐神 実	¥540	
30	〜つばめ便り〜妻&母編 「主よ私を変えてください！」	桐山 壘&明日美	¥540	
31	「富士山にチャレンジ！」	藤井 一郎	¥540	
32	「ステップアップするホームスクールIV」大学入試の話	辻 寿&奈央子	¥540	
33	「幼児期こそホームスクーリング！」	菅野 律哉&幸	¥540	
* 2018チア・コンベンション大阪・東京全講演入りDVD(音声のみ・mp3版)			¥6,800	

- * 別途、送料(実費)がかかります。代金は商品に同封する郵便振替用紙にて、お振込みください。
- * CD-Rはプレイヤーとの互換性などの理由で一部再生できない場合がありますのでご了承ください。
- * 10%のチア会員価格の対象ではありませんので、ご了承ください。

チア・につぼん事務局 〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 TEL: 042-318-1807

小計

合計金額

フリガナ	フリガナ
お名前	教会名 または 学校名
フリガナ	電話番号
ご住所	

チア・にっぽん カレンダー

- オリンピック 11月10日(土)
◇府中市民陸上競技場
- 大阪コンベンション 5月31日～6月1日
◇大阪羽衣青少年センター
- 東京コンベンション 6月7日～8日
◇国立オリンピック記念青少年総合センター
- 2019白馬セミナー 11月21日～23日
◇ホテルグリーンプラザ白馬

コンベンション 2018 講演・分科会 CD・DVD

全70講演を収録したコンベンションDVD、(コンピューター用・mp3版)には、特別講師の講演のパワーポイントデータも入っています。お申込みは、チア事務局へ!

定価 6800円(税込)

お知らせ!

Wakuwaku ♪ ホームスクールフェスタ

日時: 10月12日(金)13:30～

場所: 国立オリンピック
記念青少年総合センター

- ★ホームクーラーの何でも発表会
- ★お習字コンクール作品展
- ★手づくり品出店

興味のある方は、
下記までお問い合わせください!

主催: ボランティアサークル
グレイスアカデミー
連絡先: 080-9358-7614(上原)

【6月会計】

収入	
献金	2,175,185
書籍・教科書	361,925
会費	88,000
広告	1,200
DVD/CD、ビデオ等	45,038
その他	481,970
3,153,318	
支出	
事務局経費	1,554,146
通信運搬費	86,774
交通費	169,051
印刷費	1,426,416
DVD & 商品仕入費	0
3,236,387	
残高	-83,069
前期繰越	1,761
翌期繰越	-81,308

【7月会計】

収入	
献金	1,541,000
書籍・教科書	57,685
会費	97,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	29,073
その他	613,618
2,368,376	
支出	
事務局経費	1,794,197
通信運搬費	71,149
交通費	443,934
印刷費	224,640
DVD & 商品仕入費	30,947
2,564,867	
残高	-196,491
前期繰越	-81,308
翌期繰越	-277,799

☆尊い献金、会費の送金を、
心から感謝いたします。



チア・にっぽん事務局
〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103
TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648
メール office@cheajapan.com